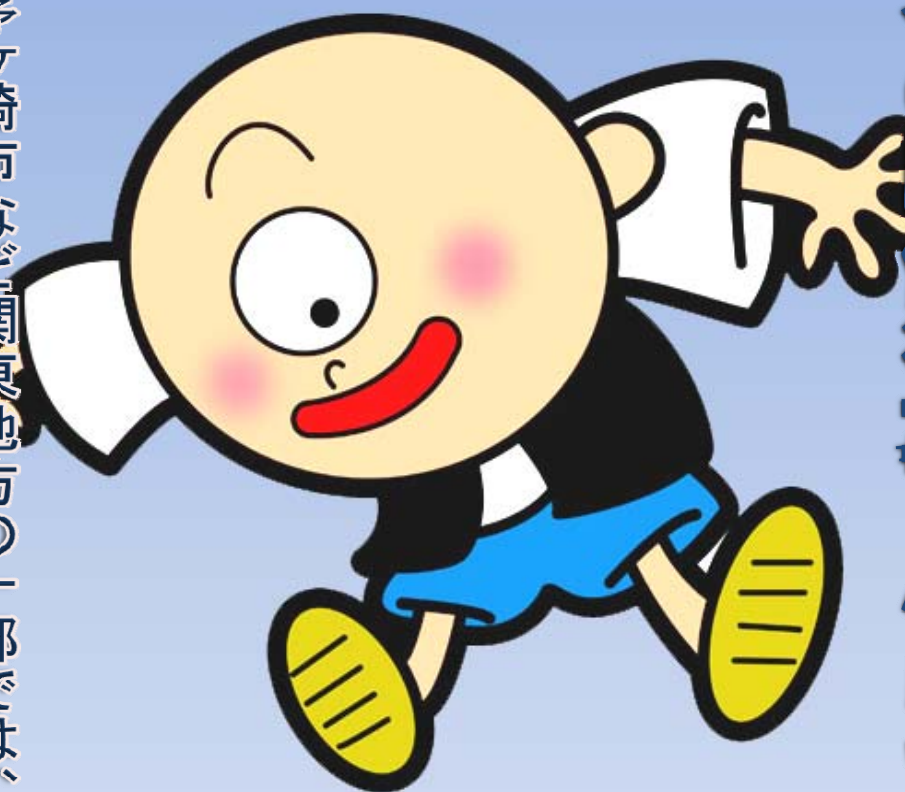


古民家に目一つ小僧がやってくる 冬の民俗行事「八日ようかぞう」

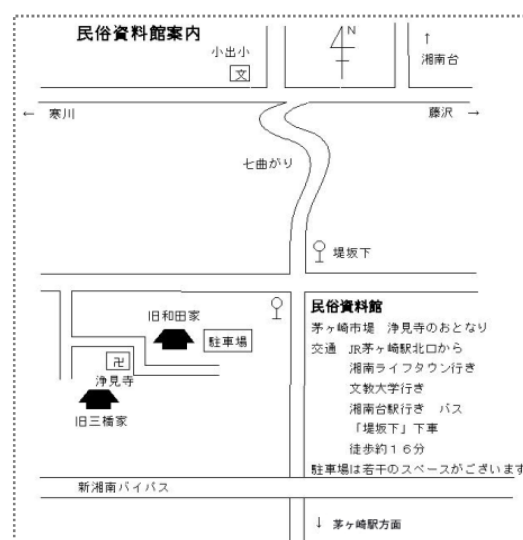
茅ヶ崎市など関東地方の一部では、十二月八日と二月八日の夜、山里からでてくる「目一つ小僧」を追い払うために、カゴやソバスクイを軒先にかかげるといった独特の風習がありました。この「八日（ようか）ぞう」を再現します。



平成22年12月4日（土）

茅ヶ崎市民俗資料館（旧和田家住宅）

- ◆時 間：午前の部（10～12時）、午後の部（13～15時）
- ◆内 容：「八日（ようか）ぞう」の再現展示、行事食の展示、目一つ小僧の工作、「八日ぞう」の紙芝居、「八日ぞう」・道祖神のパネル展示など
- ◆参 加：無料。ご都合のよい時間にお越しください。
- ◆問合せ：茅ヶ崎市文化資料館（0467-85-1733）
shiryoukan@city.chigasaki.kanagawa.jp



主催：茅ヶ崎市教育委員会 協力：文化資料館と活動する会（民俗行事部会）